

2022年9月18日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**
第65巻第23号(通算3305号)
教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう
週報

教会標語

かみさま ひととも
神様がすべての人と共におられる
ことを証ししていく教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

この「確かさ」は当て外れということがありません。私たちが頂いている聖霊の働きによって、人を大切に神の思いが、すでに私たちの心に注がれているからです。(ローマ 5:5)

けいろう ひ れいはい せいれいこうりんせつ だい しゅじつれいはい
敬老の日礼拝 (聖霊降臨節 第16主日礼拝)

《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでもご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をしていただけます》

ぜん そう もくとう ちょさくけんしょうめつ
前奏 (黙 禱) AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

まね ことば しへん へん せつ
招きの詞 詩編 111編 10節

さんびか ばん ばん せつ
賛美歌 1954-30番「あさかぜしずかにふきて」(1節のみ) (©JASRAC)

いのり うしだ ただし ぼくし
お祈り 牛田 匡 牧師

さんびか ばん しゅ せつ
賛美歌 1954-321番「わが主イエスよ、ひたすら」(1節のみ) (©P.D.)

せいしよ ふくいんしよ しょう せつ
聖書 ルカによる福音書 17章 20-21節

あい(アイ) あいだ おかじま ちひろ でんどうし
メッセージ 「愛(I)は間に」 岡嶋 千宙 伝道師

さんびか ばん せつ
賛美歌 21-171番「かみさまのあいは」(3節のみ) (©あかし書房)

りたに とし かさ せつ
交唱 年を重ねることへのお祈り みんなで

さんびか ばん さんびかへんしゅういんかい
賛美歌 1954-312番「いつくしみふかき」(©讚美歌編集委員会)

しゅいの ねんやく ページ さんしょう
主の祈り (1880年記) (4頁をご参照ください) みんなで

ささげもの
献げ物 (*)

はけん ばん かみ めぐ う せつ
派遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ) (©JASRAC)

しゅくふく おかじま ちひろ でんどうし
祝福 岡嶋 千宙 伝道師

こうそう ばん ちょさくけんしょうめつ
後奏 アーメン コーラス (21-40-6番) (©著作権消滅)

ほうこく ページ さんしょう
報告 (6頁をご参照ください)

《お隣と間隔をあけて、席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

* 「献げ物 (献金)」は参加費ではございません。

うけつけ けんきんばこ ようい かた ささ
受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

招きの詞 詩編 111 編 10 節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

¹⁰ 主を畏れることは知恵の初め

^a これを行う人は皆、優れた思慮を得る。

主の賛美はいつまでも続く。

(脚注 a : LXX、ペシッタによる訳。底本 BH では「これらを」)

聖書 ルカによる福音書 17 章 20-21 節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

²⁰ ファリサイ派の人々が、神の国はいつ来るのかと尋ねたので、イエスはお答えになった。「神の国は、観察できるようなしかたでは来ない。²¹ 『ここにある』とか、『あそこにある』と言えるものでもない。実に、神の国はあなたがたの^{なか}中にあるからだ。」

(脚注 b : 別訳では「手中にある」)

リタニー
交唱

「年を重ねることへのお祈り」

みんなで

聖書

主は言われた。「私の霊が人の内に永遠にとどまることはない。人もまた肉に過ぎない。その生涯は 120 年であろう」(創世記 6 : 3)

みんな

自分の命の長さがどれくらいなのか、わたしたちには分かりません。長くても、短くても、与えられた年月が、わたしたちの内に満たされているあなたの霊と共に歩むものでありますように。

聖書

力は若者の^{ほま}誉れ。白髪は老人の^{しら}輝き。(箴言 20 : 29)

みんな

若いときには力強く、年を重ねればしなやかに輝けるわたしたちでいられますように。

聖書

あなたの父と母を^{うやま}敬いなさい。そうすればあなたは、あなたの神、主が与えてくださった土地で長く生きることができる。(出エジプト記 20 : 12)

みんな

長く生きられるのなら、その歳月が、父と母にとっても、隣人にとっても、あなたにとっても、善いものとなりますように。

聖書

^c 父母に聞き従え。生みの親である^c 父母に。^d 父母が^{としお}年老いても^{あなど}侮ってはならない。(箴言 23 : 22)

(脚注 c : 聖書協会共同訳では「父に」、d : 聖書協会共同訳では「母が」)

みんな 愛のうちに、わたしたちを教え、育ててくれた親に感謝することができま
すように。

聖書 昔の日々を思い出し、代々の歳月を顧みよ。あなたの^よ父母に問え
ば、答えてくれる。長老たちも、あなたに話してくれる。(申命記 32:
7) (脚注 d: 聖書協会共同訳では「父に」)

みんな わたしたちは、生み育ててくれた親に尋ね続けます。わたしたちの前を歩
む人々の言葉を聴き続けます。

聖書 年老いてもなお実を結ぶ。命豊かに、青々として。(詩編 92: 15)
みんな 月日とともに刻まれる一人ひとりの皺。その一つひとつに、あなたの^{れい}靈
が宿り、わたしたちを支え、生かしてくれています。

聖書 神よ、私が老いて白髪^{しら}になっても、どうか捨て去らないでください。
あなたの腕^{わざ}の業を、力強い業^{わざ}を、来るべきあらゆる代^よに語り伝える
その時まで。(詩編 71: 18)

みんな この世を歩む間、若い時も年を重ねた時も、いつの日も、イエスの物語を、
イエスの愛を分かち合い、その中に生かされている喜びを感謝します。

聖書 白髪^{しら}は^{ほま}誉れある冠^{かんむり}。正義を行う道に見いだされる。(箴言 16:31)
みんな 一人ひとりに与えられている日々。その日々の歩みが、神よ、あなたをよ
く知り、あなたに近づくためのものでありますように。

聖書 若い人たち、長老たちに従いなさい。(第 1 ペテロ 5: 5)
みんな 年を重ねる。その現実を知り、その意味を理解する日が必ず来ます。
わたしたちがそうされてきたように、わたしたちもまた、若くても、年老い
ていても、隣人^{りんじん}を愛し仕えることができるように。あなたがこれからも、
一人ひとりを愛し導いてくれますように。

みんな わたしたちの主、キリスト・イエスと共にあって祈ります。 アーメン

主の祈り (1880年訳)

てん
天にましますわれちちの父よ、

ねが
願わくはみ名をあがめさせたまえ。

くに きた
み国を来らせたまえ。

てん
みこころの天になるごとく、ち
地にもなさせたまえ。

われ にちよう かに きょう あた
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。

われ つみ もの われ
我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、

われ つみ
我らの罪をもゆるしたまえ。

われ ところ あ あく すく いた
我らを試みに遭わせず、悪より救い出したまえ。

くに ちから さか かげ なんじ
国と力と栄えとは、限りなく汝のものなればなり。

アーメン



《先週のメッセージより》2022年9月11日

「人と人をつなぐもの」より

牛田匡牧師

聖書 コリントの信徒への手紙Ⅰ 12章31節-13章13節

今回の聖書は「愛の賛歌」として、結婚式でもよく読まれる言葉でした。どんなに優れた能力や知識や様々なものがあったとしても、「愛が無ければ無に等しい」と言い切る、とても力強い言葉です。「愛は忍耐強い。愛は情け深い。妬まない。愛は自慢せず、高ぶらない。礼を失せず、自分の利益を求めず、怒らず、悪をたくらまない。不正を喜ばず、真理を共に喜ぶ。すべてを忍び、すべてを信じ、すべてを望み、すべてに耐える」……。ここで言われている「愛」(アガペー)とは、「大好き」のような感情的に好きか嫌いかということではなく、「人を大切にすること」です。ですから、相手の性別も年齢も、立場も超えて、相手を大切にすることはできるというわけです。とはいえ、そのようなことは頭では分かっているか、実際に日々の生活の中で、いつも相手を大切にすることができているか、と問われると、できていないことの方が多いのではないのでしょうか。

まじめな人ほど、この言葉の通りに実践できていないことに悩み、相手のことを大切にできない自分を責めたり、場合によっては「聖書にはこのように書かれているのだから、あなたはもっと努力しなさい」と他人から追及されたりしていないのでしょうか。それは「愛の勧め」ではなく、もはや暴力です。そしてこの「愛の賛歌」自体も、そのように人を抑圧するために利用されてきた歴史があります。「愛」「人を大切にすること」は、自己犠牲で相手に尽くすことではありません。聖書の中で何度も述べられている「隣人を自分のように愛しなさい」(マルコ12:33)とは、「自分自身を大切にするように、人を大切にしてください」ということです。自分自身が大切にされておらず、安心も安全もないような状態では、決して隣の人を、大切にすることはできないのではないのでしょうか。

「人と人をつなぐもの」とは、お金でも力でもなく、お互いに「相手を大切にしたいという思い」なのではないかと思います。そしてそれは自分自身を卑下したり、抑圧したりする中からは生まれません。「人を大切にすること」は神様によって私たち一人一人の内に与えられています。私たちが互いに大切にしながら合える人々、世界は限られています、それでも今自分が置かれて生かされているこの場所から、神様と共にあって、私たちは今日も隣の人と、目の前の人とつながっていききたい、人と自分を大切にしていきたい、そのための歩みへと押し出されていきます。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 9月11日

主日礼拝出席 大人4名 子ども2名 中継動画再生数 9回
 献金 大人3,000円 子ども200円 感謝

◎次週 2022年9月25日(日) 聖霊降臨節第17主日礼拝

招きの詞 申命記 15章10節
 聖書 マルコによる福音書 14章1-9節
 メッセージ 「思い出に残るもの」牛田匡牧師



賛美歌 4番 (©教団讃美歌委)、567番 (©教団讃美歌委)、424番 (©JASRAC)

礼拝は、インターネットで中継配信いたします。礼拝の中で、9月に誕生日を迎えられた方々の祝福を行います。

礼拝後には、釜ヶ崎支援のための「おにぎり作り」を行い、いこい食堂にお届けします。どなたでもご参加ください。

◎お知らせ

- ・本日の礼拝は、柏原市にあります特別養護老人ホーム「大阪好意の庭」と「第二好意の庭」とZOOMで接続し、それぞれの入居者の方々と一緒に礼拝を行います。ZOOMの画面は中継できませんが、その礼拝の様子をFacebookで中継配信いたします。
- ・新型コロナウイルス感染症の流行が続いています。ご自身の感染予防のためにも、他人に感染させないためにも、教会堂に集まる形での礼拝にこだわらず、インターネットの中継配信を利用したご在宅での礼拝など、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページからダウンロードしていただくことができます。
- ・本日、14時から16時半にかけて、小阪教会にて感染対策に留意しながら、河内地区合同壮年会が対面形式で行われます。テーマは「with コロナ時代における教会活動を考える」で、開会礼拝(司式:中西牧師)の後、討議と各教会からの近況報告等があります。ご参加をご希望の方は、牧師までお知らせください。
- ・明日19日(月)14時から、PLP会館大阪・5F大集会室にて、「安倍元首相の国葬反対!大阪集会」が開催されます。「国葬問題は私たちに何を問うているか」(高作正博さん・関西大学法学部教授)というお話の後、16時から梅田までデモを行い、17時からスタンディングがあります。資料代500円。主催は、とめよう改憲!おおさかネットワーク、関西共同行動、しないさせない戦争協力関西ネットワーク、平和と民主主義をめざす全国交歓会、戦争アカン!ロックアクション

◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
9/25	牛田牧師	誕生者祝福式・おにぎり支援
10/2	水谷牧師	ユーカリスト
10/9	牛田牧師	(神学校日)教会を考える会
10/16	岡嶋伝道師	聖書を読む会?

9.19 (月・休) 安倍元首相の国葬反対!大阪集会
 於: PLP会館大阪・5F大集会室
 (JR天満、地下鉄扇町) ▼集会後16:00~梅田まで
 9月19日(月・休) 13:30開場 17:00~
 14:00~開始/資料代:500円 梅田にてスタンディング
 (関西大学 法学部教授) デモ アカン!ロックアクション
お話 高作正博さん
 「国葬問題は私たちに何を問うているか」
 共謀罪制定
 モリトモ騒動
 盗憲法改悪
 加計学園疑獄
 国民投票法制定
 教育基本法改悪
 安倍法制定
 武器移転三原則制定
 安全保障法制定
 秘密保護法制定
 サクズ騒動
 一億総活躍
 一億総活躍
 一億総活躍

■市町村選挙法にも
 ついて、国葬が強
 行されることしてい
 ます。しかし、国葬
 は民間葬の権限を侵
 略するものでなく、
 法的根拠にはなりま
 せん。一億総活躍法
 は決して許されませ
 ん。しかし、国葬は
 安倍の死を全く無視する
 ものであり、安倍を神格化する
 国葬の実施は、改憲の行い1歩と
 なる危険が伴います。前記として、
 国葬反対の声をあげましょ
 う!

主催: とめよう改憲! おおさかネットワーク、関西共同行動、しないさせない戦争協力関西ネットワ
 ーク、平和と民主主義をめざす全国交歓会、戦争アカン! ロックアクション
 (連絡先: 06-6364-0123 中北法律事務所) / 協賛: おおさかがかり行動実行委員会